

1 東北電力は、震災以降稼働していない女川原発2号機を、来年2024年2月に再稼働させてとしています。これについてどのようにお考えでしょうか？

- A 女川原発2号機の再稼働に賛成
- B 女川原発2号機の再稼働に反対
- C その他

2 女川原発で事故があった時の「避難計画」の実効性については、2023年5月24日に仙台地裁で判決があった「女川原発再稼働差止訴訟」でも争点になっています。避難計画では、事故の際UPZ（女川原発30km内）から、石巻市約4万人、東松島市約3万人が仙台市に避難する予定になっています。この計画についてどのようにお考えでしょうか？

- A 仙台市への避難計画は、おおよそ実現可能である
- B 仙台市への避難計画は、ほぼ実現不可能である
- C その他

3 2の「避難計画」について、どのような課題があるとお考えでしょうか？ 当てはまるものすべてに○をつけてください

- A 仙台市まで避難するのに、何日もかかる
- B 避難所が多数あるので、仙台市の職員が対応できない
- C 避難所での駐車場が確保できない
- D 宮城県や石巻市・東松島市との連絡体制が不安
- E 地震・津波などの複合災害の際は、仙台市民の避難が優先されるので、UPZからの避難者は、避難所に入ることができない
- F その他

4 仙台市は2021年3月、「仙台市地球温暖化対策推進計画」を改訂しました。

<https://www.city.sendai.jp/ondanka/kurashi/machi/kankyohozen/chosa/suishin/index.html>

ここでは、【中期目標】として、2030年度における温室効果ガス排出量を、2013年度比で35%以上削減（森林等による吸収量を含む）、【長期目標】として、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すとしています。

そのための施策として、

（緩和策）

- ① 脱炭素社会に向けた持続的で効率的なまちづくりを進める
- ② 3E（省エネ・創エネ・蓄エネ）の普及・エネルギーの最適利用を推進する
- ③ 環境にやさしい交通への転換を進める
- ④ 持続可能な資源循環都市を目指した取り組みを進める
- ⑤ 環境を意識したライフスタイル・ビジネススタイルを定着させ行動を促す
- ⑥ 地域経済と環境の好循環を生み出す

（適応策）

- ① 気候変動が農業や自然環境に及ぼす影響を把握し適応する
- ② 自然災害による被害を最小限に抑える
- ③ 健康に与える影響を把握し軽減する
- ④ 事業活動・生活環境におけるリスクに備える

を大きな柱にしています

あなたは、このような仙台市の取組みをどのように評価しますか、またその理由はなんですか

A 仙台市の温暖化対策の政策は評価できる

（理由）

B 仙台市の温暖化対策の政策は評価できない

（理由）

C その他

5、2023年5月31日、国会において「GX脱炭素電源法」が可決・成立しました。震災以降「低減を図る」としてきた原発について、「国の責務として活用する」と改められるとともに、「原則40年、最長60年」とした原発の運転が、さらにそれ以上稼働することも可能となりました。あなたはこの内容についてどのようにお考えでしょうか？

- A 原発を積極的に活用することに賛成
- B 原発は低減を図りゼロを目指していくべきで、活用には反対
- C その他

6、先の広島サミットでは、G7の首脳が原爆資料館を初めて見学する一方、「広島宣言」では「核の抑止力」を肯定する表現もありました。あなたは核兵器についてどのようにお考えでしょうか？

- A 現状ではアメリカなどの核の抑止力に頼るのも致し方ない
- B 日本は「核兵器禁止条約」に最低でもオブザーバー参加するなど、より積極的に核兵器廃絶への努力をするべきだ
- C より積極的に核兵器の活用（アメリカとの核共用や、独自の核開発）を図るべきだ
- D その他

7 その他、国のエネルギー政策、福島第一原発事故後の諸問題に対する見解、仙台市の将来のエネルギービジョンなど、思うところをご自由にお書き下さい

立候補区 () 区)

お名前 ()

御多忙中のところ、アンケートにご協力下さりありがとうございました。